



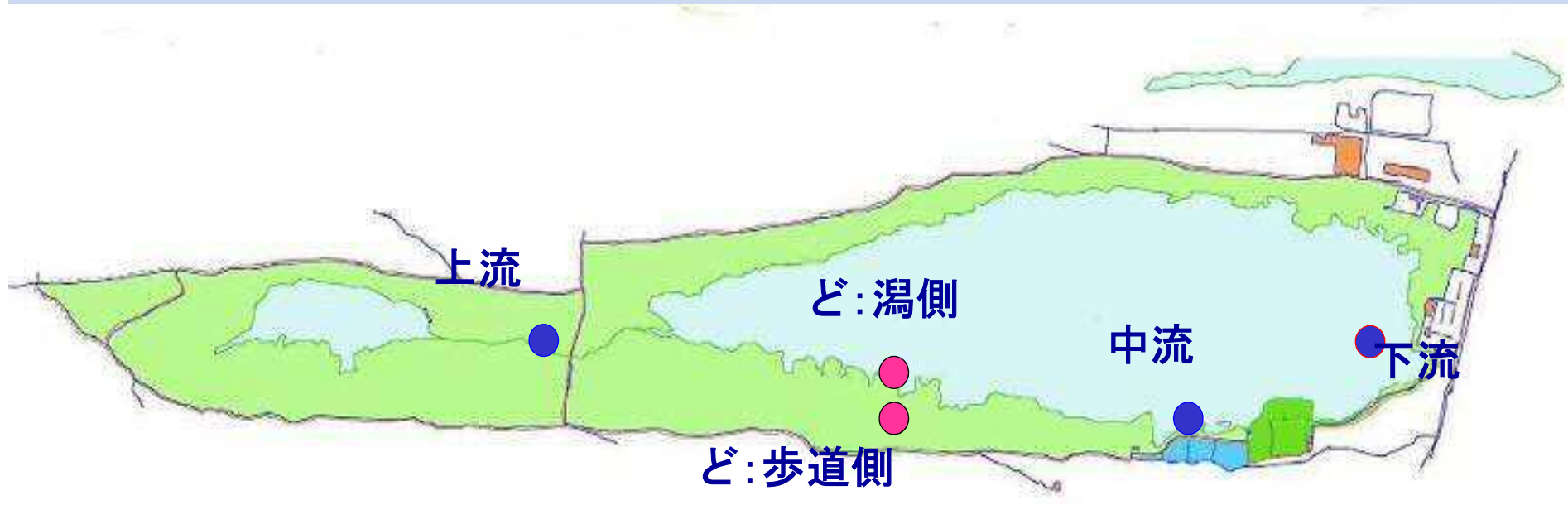
**佐瀉周辺自然環境保全連絡協議会(第22回)
会議資料**

新潟市環境政策課

水質調査について

定点調査●（上・中・下流）

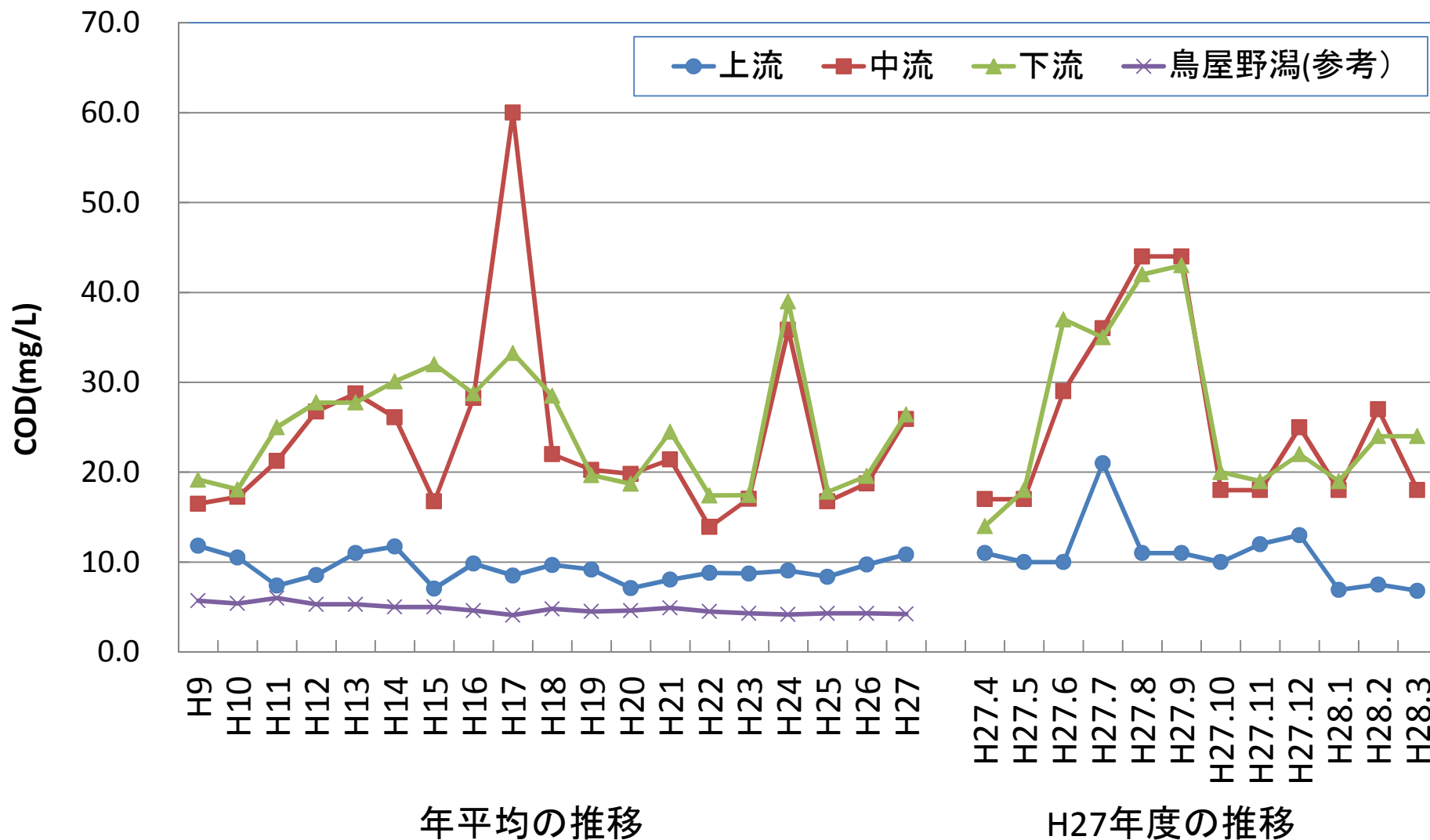
定点調査●（ど：潟側・歩道側）



佐潟の水質の状況(COD)

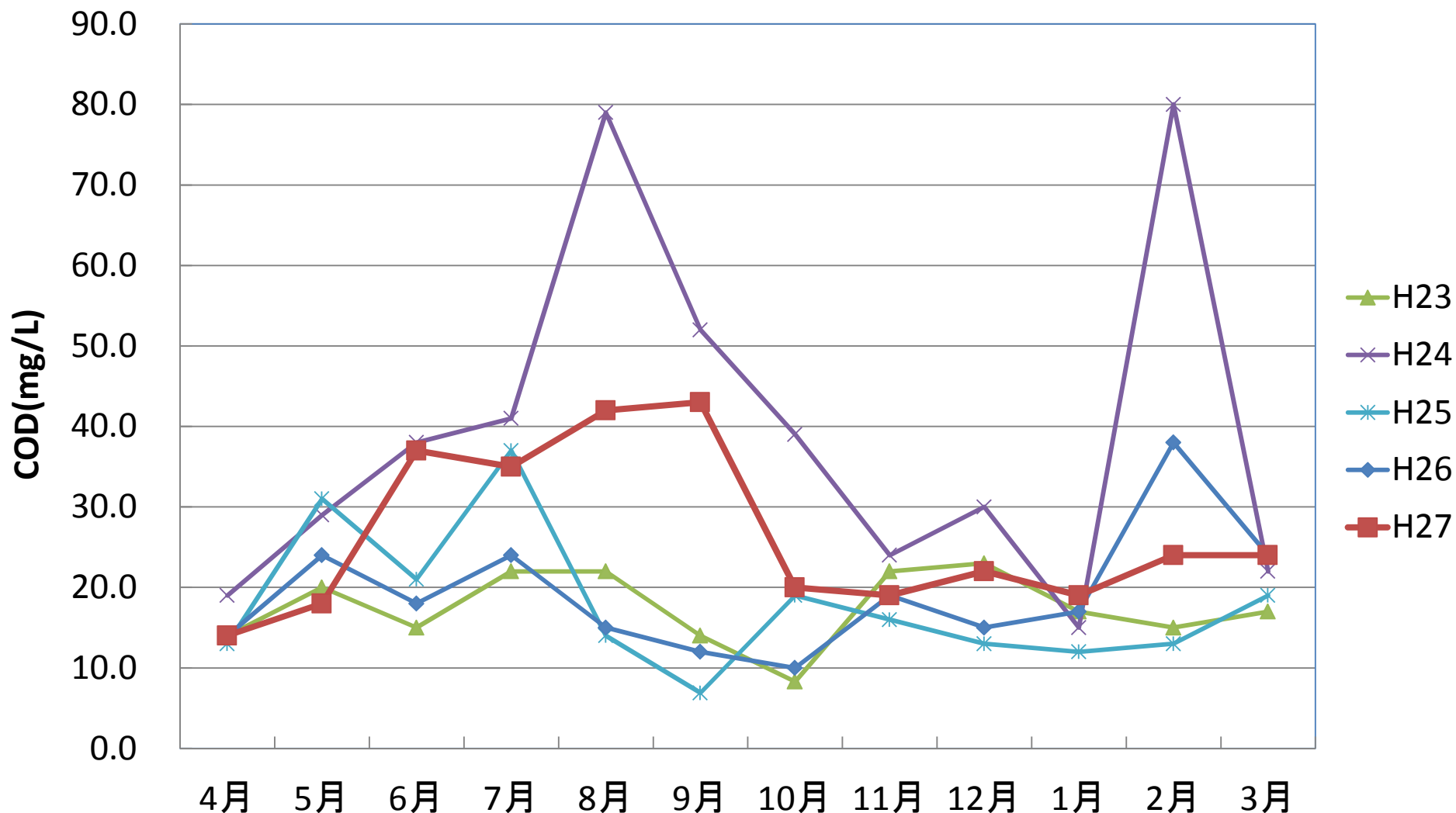
【年平均値】各流域で、例年よりやや高い値となった。

【毎月調査】中流・下流で、夏季にCODの値が高かった。本年度は夏季にアオコが大量に発生したため、CODの数値が上昇したと考えられる。



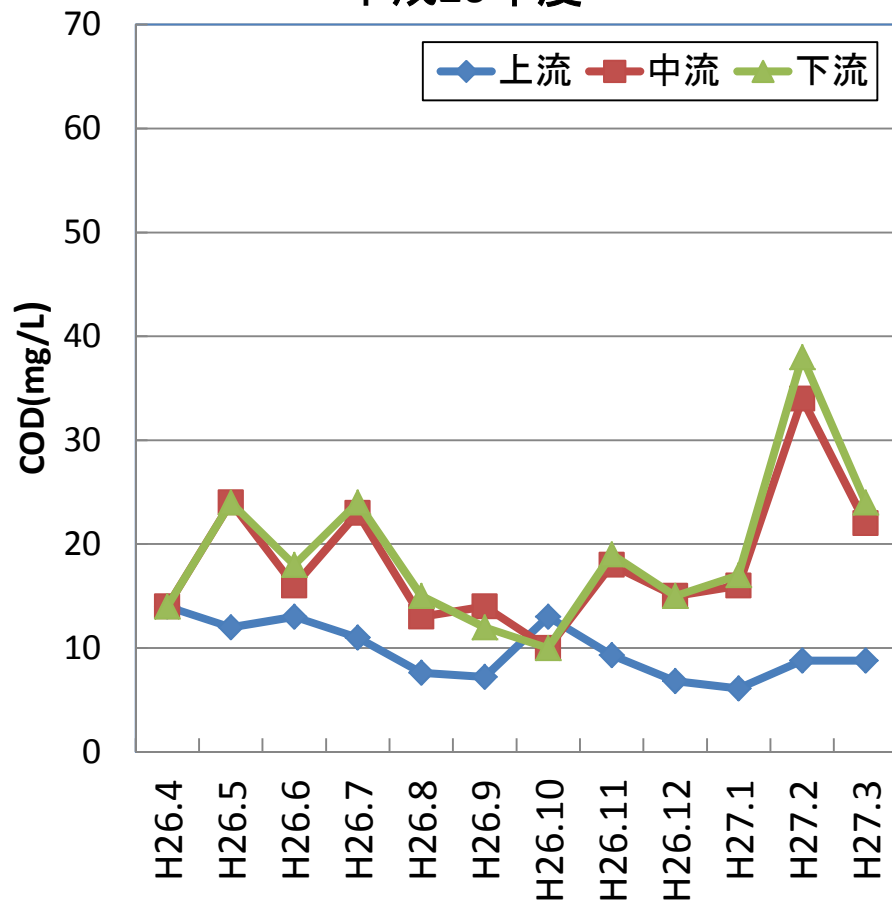
過去5年間の下流側の比較(COD)

・過去5年間の水質調査結果を比較すると、夏季はアオコが大量に発生した平成24年度と同じ傾向となった。

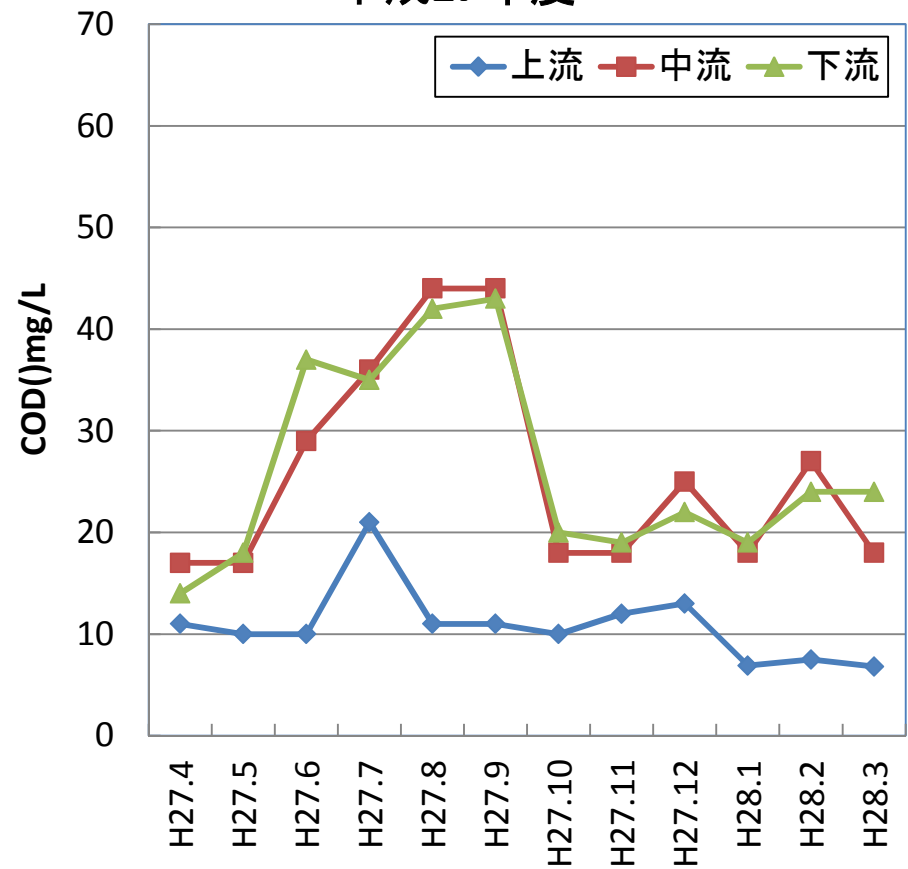


平成26年度との比較 (COD)

平成26年度



平成27年度

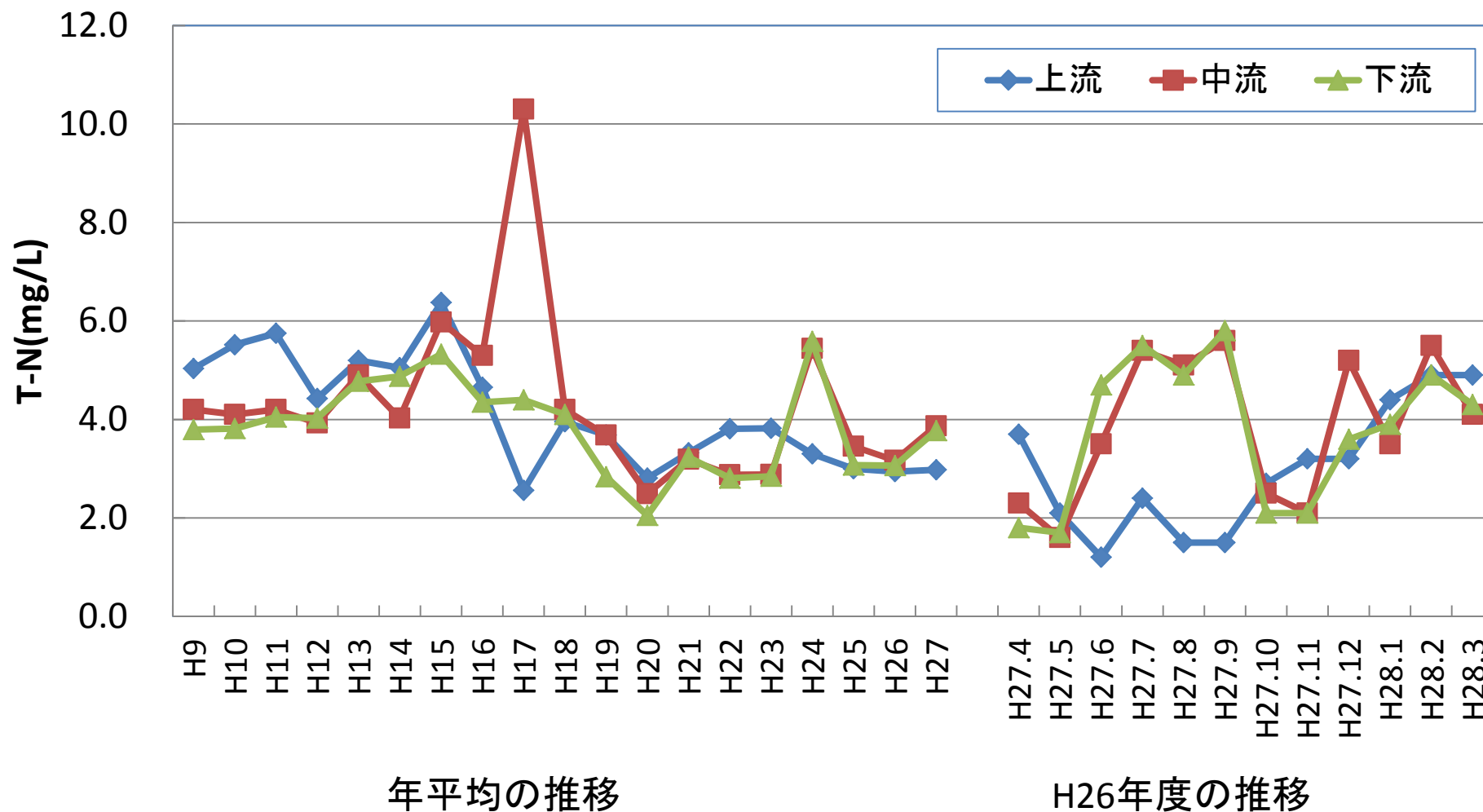


佐潟の水質の状況(T-N)

【年平均値】各流域で、例年よりやや高い値となった。

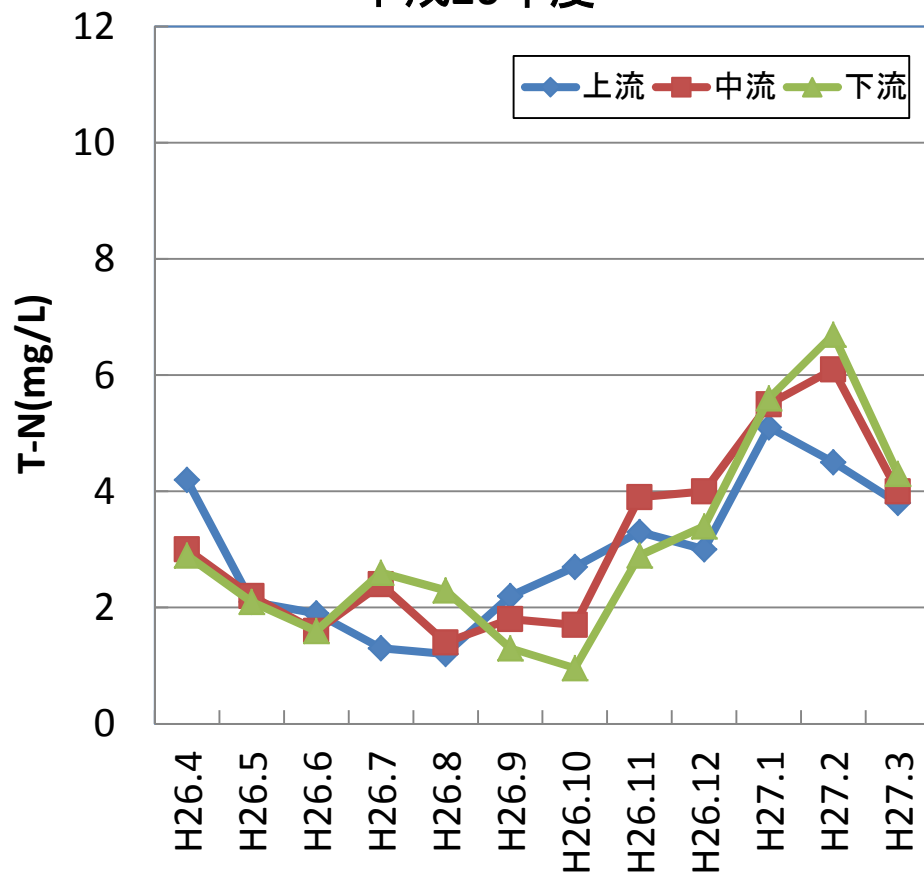
【毎月調査】夏季の中流、下流及び冬季の3地点でT-N数値が高かった。

冬季の上昇の原因は、周辺農地への施肥による影響と考えられる。

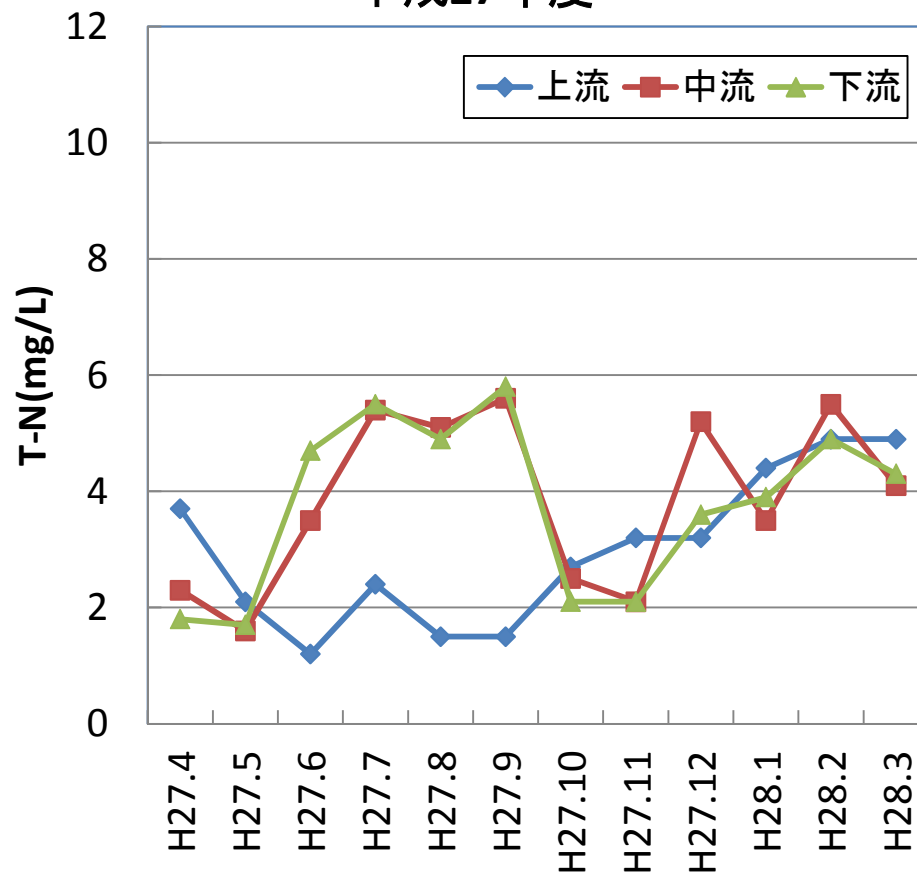


平成26年度との比較 (T-N)

平成26年度

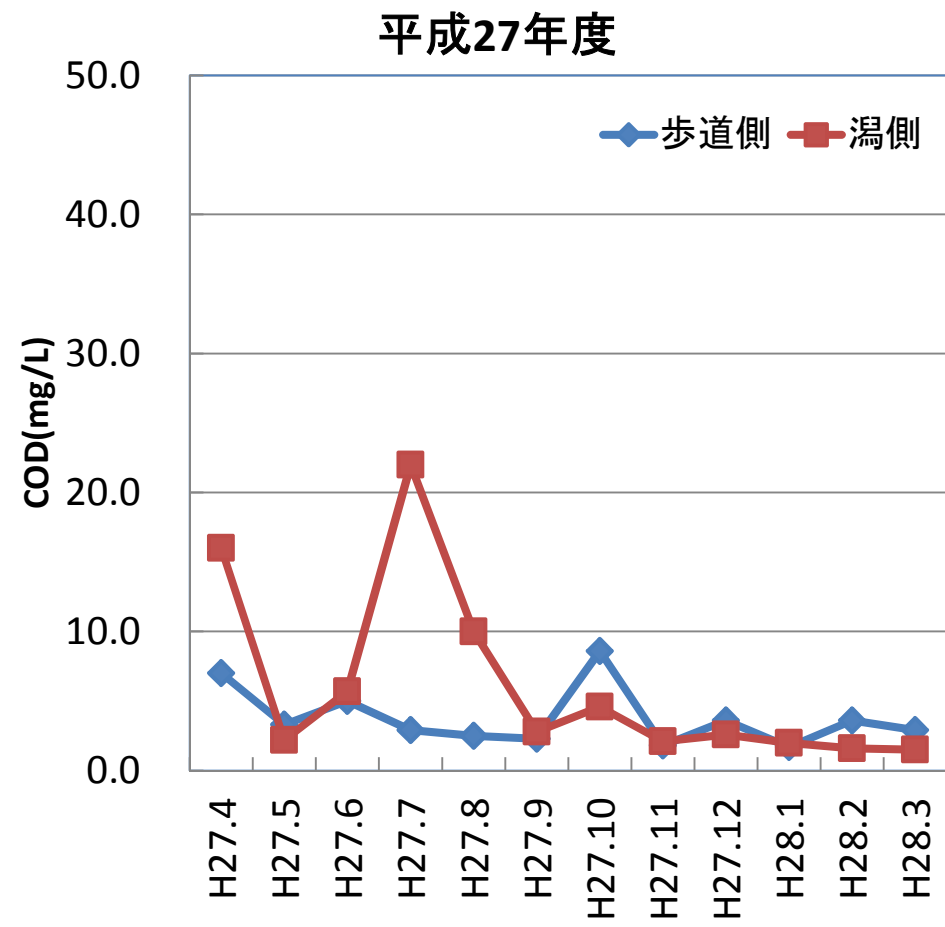
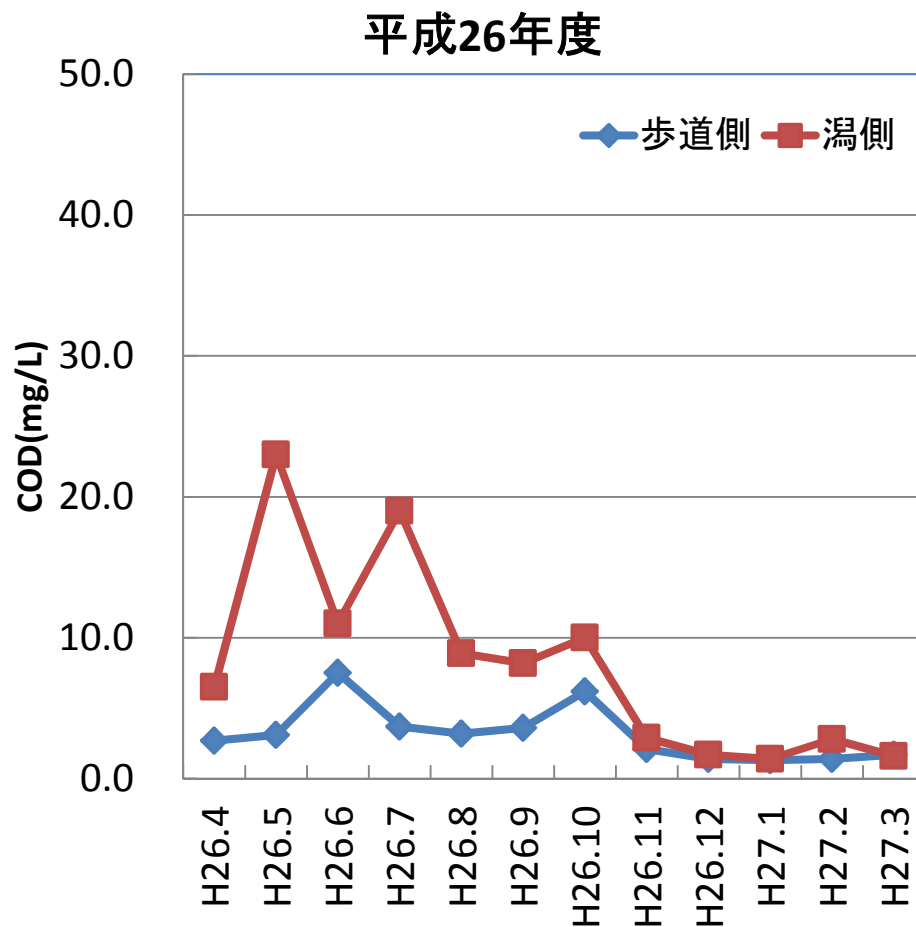


平成27年度



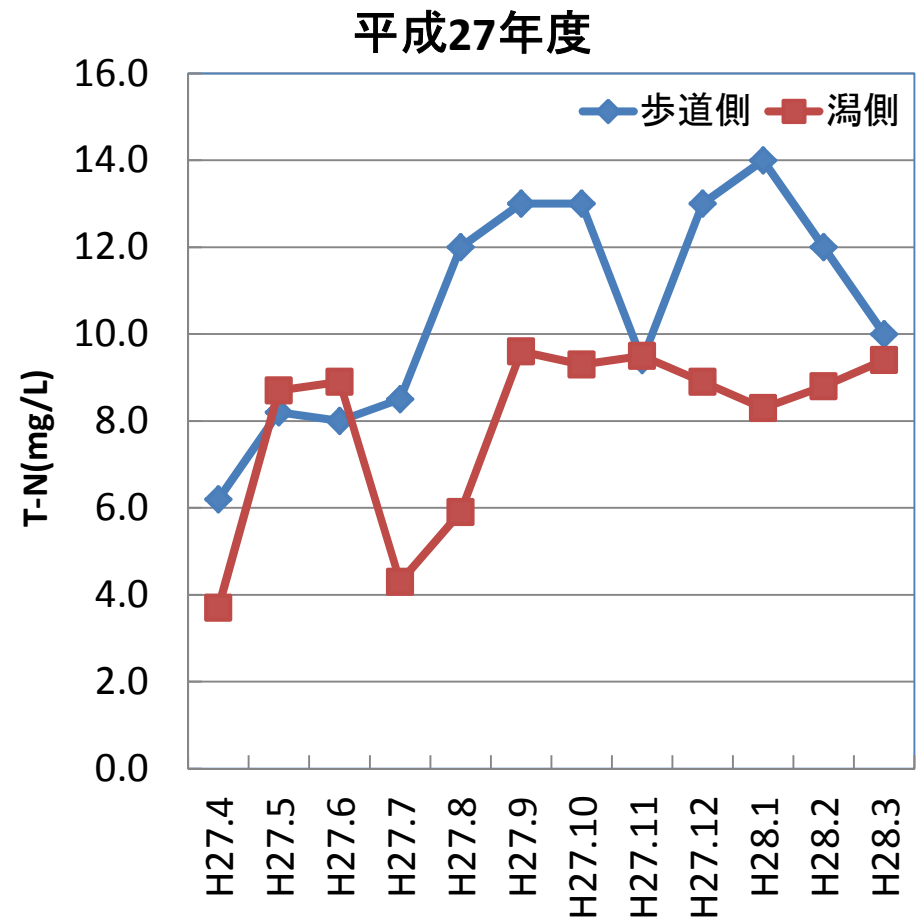
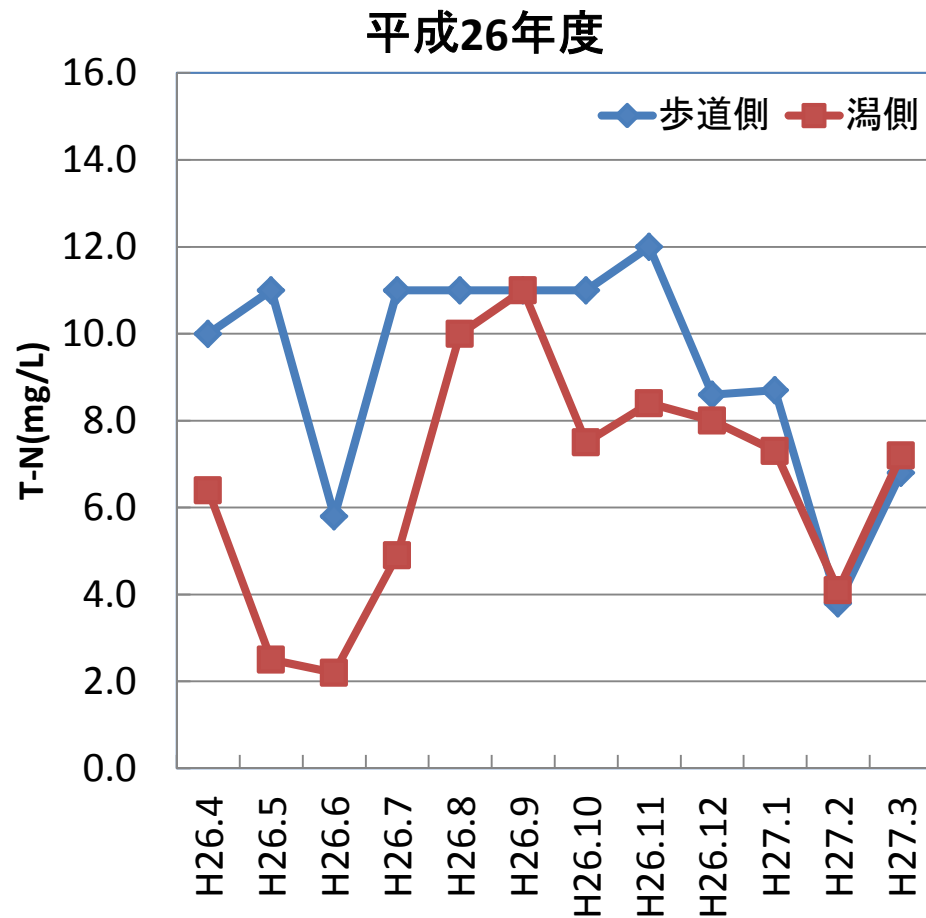
「ど」の水質状況(COD)

- ・瀉の中流・下流と同様に、7月、8月に瀉側で数値が高くなった。



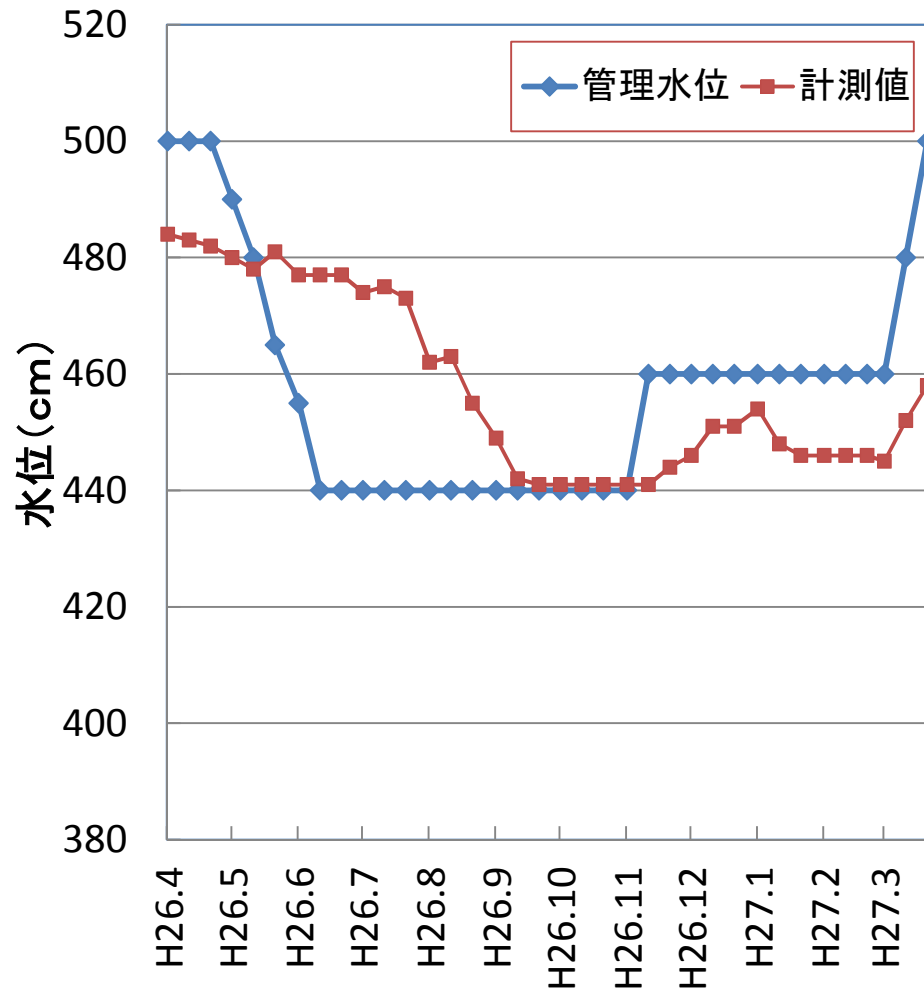
「ど」の水質状況(T-N)

- ・例年同様、歩道側で数値が高くなっている。

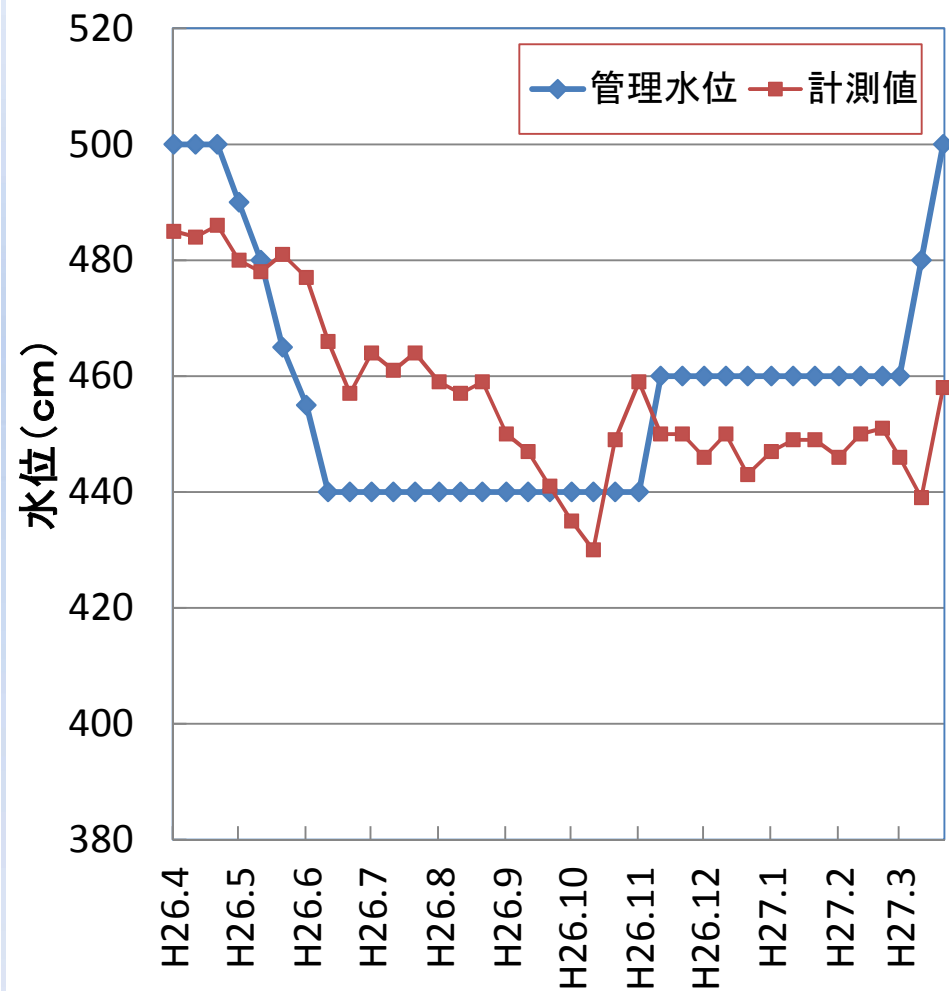


水位の管理

平成26年度



平成27年度



まとめ

- ・ COD, T-Nともに例年よりやや高い値が計測された。
- ・ 近年ではアオコが大量に発生した、平成24年度と同じ傾向であった。